

広報 Public relations of mikawa town


# みかわ

令和5年  
2023


10 No.800  
October

## Contents

- ▶おかげさまで発行800号を迎えました！
- ▶今すぐできる災害への備え
- ▶令和4年度決算報告
- ▶子ども広場(押切小学校)
- ▶あかるさかおるのスケッチブック

あふれる笑顔 みんなが住みやすいまち ハートフルタウン **みかわ**

## つかまえた！

 押切小学校 4年生校外学習  
「赤川にすむ生き物調査をしよう」  
【関連記事】 まちかど写真館 P15





No. 702

平成27年8月号では、アメリカ合衆国の中学生が来町し、三川中学校の生徒と一緒に酒田花火ショーを観覧している様子が表紙を飾りました。新年号を除き、721号(平成28年度)までは、2色刷りの広報紙でした。

実際の表紙写真▶



広報みかわ 平成27年 2015年 8 August No.702

主な内容

- ▶三川中学校柔道部 百折千錬
- ▶子ども広場「風・心・顔」
- ▶酒勢調査のお知らせ 国民健康保険のお知らせ
- ▶ごんごんは保険です
- ▶消防団誌「ふなと」の発行開始
- ▶まちどろみ育てるくらぶ内
- ▶三川文芸コーナー
- ▶インフォメーション 遠藤節日記
- ▶給付金のお知らせ

◎ 実績 ◎ ながり 豊島 ぶち 八ツフルクワみかわ

広報 Public relations of mikawa town

みかわ 平成29年 2017年 4 April No.722

Contents

- ▶平成29年度まわづくり施設方針と予算
- ▶三川町立三川中学校の施設案内
- ▶地域でできること
- ▶子ども広場(親子の学校)
- ▶あひだのつばき、北花(国産)うれい人の中華料理

その一歩が新しい道の第一歩  
～新町小学校の式～

No. 722

平成29年4月号からは、表紙(表・裏)がカラーになりました。この号では、防災行政無線のデジタル化により、音声聞き取りやすくなり、電話で放送内容の確認ができるようになったことをご知らせしています。瞬時に町内全域へ情報を伝えられる防災行政無線も、重要な広報ツールのひとつです。

県市町村広報コンクール  
広報紙部門(町村部)  
入選

【特集】三川町の「田からもの、(野菜編)」

三川町の「田からもの、(野菜編) 農業支援を利用して

農業支援を利用して

野菜生産にあたり、町ではいろいろな支援策を行っています。その支援策を利用した方を紹介します。実際の様子を紹介します。

「田からもの」は、町民の食生活を支える重要な役割を果たしています。また、地域活性化にも貢献しています。

「田からもの」は、町民の食生活を支える重要な役割を果たしています。また、地域活性化にも貢献しています。

【特集】三川町の「田からもの、(野菜編)」

三川町の「田からもの、(野菜編) 町を彩る野菜たち

町を彩る野菜たち

「田からもの」は、町民の食生活を支える重要な役割を果たしています。また、地域活性化にも貢献しています。

「田からもの」は、町民の食生活を支える重要な役割を果たしています。また、地域活性化にも貢献しています。

No. 726

平成29年8月号では、町の「田からもの、(野菜編)」特集を掲載しました。色鮮やかな野菜とその生産者などについて紹介したこの広報紙は、県市町村広報コンクールで入選しました。

この8年の間に、令和への改元や消費税増税、新型コロナウイルスの感染拡大など、大きく時代が動く出来事がありました。また、東京オリンピック・パラリンピックや各種スポーツのワールドカップが開催され、日本選手団の活躍が、私たちに大きな感動をもたらしてくれました。

町でもさまざまな出来事があり、広報紙等を通して皆さまに紹介してきました。ここでは、700号から今号までの広報紙を振り返ります。

昭和30年1月に創刊号を発行した「広報みかわ」(創刊号は「三川村広報」)は、平成27年6月の700号から8年が過ぎ、今月800号を迎えました。



特集

広報みかわをご覧いただきありがとうございます  
おかげさまで発行800号を迎えました！

No. 765

特集「おらほのまちのふるさと納税」

ふるさと納税とは？  
ふるさと納税とは、ふるさとを応援するために、ふるさと納税の仕組みや、おらほのまちのふるさと納税の取り組みについて詳しく紹介します。

※部カラー化

返礼品提供者と寄附者、双方の喜びの声を紹介！  
(令和2年11月号)

No. 740

特集「幻の米『イ号』プロジェクト」

町内の育種家が生んだ米「イ号」が約80年ぶりに復活！

※部カラー化

町内の育種家が生んだ米「イ号」が約80年ぶりに復活！  
(平成30年10月号)

No. 776

特集「一人ひとりが考えて行動するSDGs」

「みかわから、世界の海をクリーンアップ！」  
中高生が始めたSDGsへの取り組み  
～若者が「海ごみゼロ」の文化を育む～

町の中高生が行う環境保護活動とその想いを掲載！  
(令和3年10月号)

No. 753

令和元年11月号では、町のPRキャラクター「みかわん」が、バルーンアートとなって、表紙に初めて登場しました。町民に愛されるみかわんは、LINEスタンプなど、さまざまな場面で使用されています。



No. 789

特集「粘土細工が本物の和菓子に!!」

三川中学校の生徒が考案した和菓子を販売！

三川中学校の生徒が考案した和菓子を販売！  
(令和4年11月号)

No. 761

令和2年7月号の表紙は、子育て・地域交流の拠点「テオトル」の竣工記念講演の様子です。会場利用や子育て支援センターなどを目的に、町内外から多くの方々が訪れており、テオトルは日々がぎわっています。



広報  
**みかわ**  
No.300~348, 374~481

広報  
**みかわ**  
No.482~721

広報  
**みかわ**  
No.45~158

広報  
MIKAWA  
**みかわ**  
No.195~258



題字 コレクション  
第6号で「広報みかわ」と題してから、これまでに使用した題字デザインの一部を紹介しします。



# 800号記念アンケート 結果発表!

800号記念にあたり実施したアンケートの結果を紹介します。

【問：好きな表紙は？(701~799号)】

ご協力ありがとうございました!

結果の詳細は、町ホームページをご確認ください。



2位  
2nd place

No.788



令和4年10月号  
「ぬいぐるみ"みかわん"初登場」

いただいた感想(抜粋)

- ・みかわんがかわいい!
- ・みかわんと季節の自然がマッチしていて、ほのぼのする!

1位  
1st place

No.777



令和3年11月号  
「ブルーインパルス展示飛行」

いただいた感想(抜粋)

- ・カッコいい!
- ・感激しました!
- ・希望を与えてくれた!
- ・隊長が町出身で誇らしい!

3位  
3rd place

No.728



平成29年10月号  
「お米の収穫風景」

いただいた感想(抜粋)

- ・秋の風景が良い!
- ・夕日がきれい!
- ・これぞ三川町の風景!



▲中面にもカラーを使用して、町の話や伝統工芸などを紹介



▲広報みかわ 県外版

## 県内外に町の魅力を発信!

本町出身者が故郷を思う心と町民とのつながりを深めることを願い、「広報みかわ 県外版」を昭和59年3月から平成16年3月まで、年2回程発行していました。約1,500人に発送した創刊号では、町の話題をカラー写真とともに分かりやすく伝えています。

現在、広報みかわは3,000部を印刷し、町内会の協力による全戸配布や郵送で、皆さまのお手元にお届けしています。また、インターネットへの掲載により、町内外の多くの方々に広報みかわをご覧いただいています。

このうち郵送は、本町にゆかりのある方や関係機関・団体に宛てたものです。今年度からは、障害者優先調達推進法※に基づき、町内の福祉事業所に封づめ作業等を委託して発送しています。

広報紙がお手元に届くまでに、時間を要する場合がありますが、ご理解とご協力をお願いします。



▲町内福祉事業所での封づめ作業  
※障害者優先調達推進法  
障害者の経済面の自立を進めるため、公的機関が物品等を調達する際、障害者就労施設等から優先的に購入することを推進する法律

事業所を新設された方などで、  
広報紙の発送を希望される方は、  
お問合せください。  
○問合せ先 役場企画調整課  
企画調整係 ☎35-7013



# この際にチェック 町のSNS!

町では、積極的な情報発信を行うためSNS等も活用しています。SNSは、ソーシャルネットワーキングサービスの略で、利用者同士がインターネット上で交流できるコミュニティサイトのことです。

Facebook(フェイスブック)



YouTube(ユーチューブ)



LINE(ライン)公式アカウント



ふるさと応援寄附金SNSアカウント

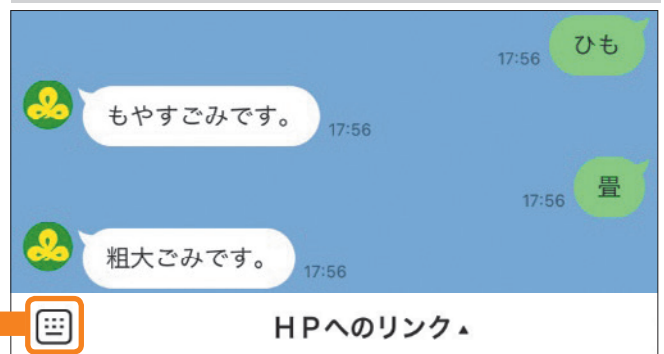


このうちLINEは、国内のアカウント数が9,500万を超えており、多くの自治体で活用されています。

町公式LINEの友だち登録者数は、約1,100人(令和5年9月末現在)で、さまざまな行政情報を日々配信しています。

今後は、登録者の増加を図りながら、一方的な発信だけでなく、町民の皆さまの声を聞くためのコミュニケーションツールとなるよう力を入れていきます。

三川町公式LINEでごみの分別検索ができます



※トークルームに直接入力してください。

## 広報で高めよう! — 協働のチカラ —

### 広報とは

広報は「PR」と表現することがありますが、この言葉は「public(パブリック) relations(リレーションズ)」という英語の略語です。public = 「公衆」、relations = 「関係」がおおまかな意味であることから、「PR(広報)」は「住民との関係づくり」のために存在していると言えます。

### 広報の役割

広報の役割は、大きく分けて2つあります。  
1つは、町民に対して行政情報や町内の活動情報などをわかりやすく発信することです。  
もう1つは、町の魅力などを知ってもらうことで、町の認知度やイメージを高めることです。



あふれる笑顔  
みんなが住みやすいまち  
ハートフルタウンみかわ

### 情報を共有する

まちづくりの主役は、この町に住んでいる皆さん一人ひとりです。行政情報などを皆さんに正確に知ってもらい、次は、行政が皆さんの考えや意見を聞いて共有する。この相互理解が協働のまちづくりへの第一歩です。

### まちを好きになり協働する

三川町には、素敵なお人・モノ・場所がたくさんあります。広報みかわは、そのような町の良さを紹介し、応援しています。  
町の新たな魅力やがんばっている人を知り、もっと三川を好きになると、自分たちの住むこの町を「もっとよくしたい」という気持ちが出てきます。その気持ちや行動は、まさに協働のまちづくりそのものではないでしょうか。





風水害にも、地震にも

# 今すぐできる**災害**への備え

危険の把握・  
日ごろの備え  
編

災害は、いつ起こるかわかりません。  
いざ起こった際に自分の身を守れるよう、  
日ごろから災害に備えて準備をしておきましょう。

## 防災情報

### の入手方法

#### スマートフォンをよく使う方

次の防災アプリ(無料)をダウンロードしておくことで、気象情報や水害のほか、地震、津波といった災害全般に関する情報を簡単に入手することができます。

また、すでにLINEをお使いの方は、三川町を友だちに追加しておくことで日ごろから町が発信する情報を受け取ることができます。



ひとりひとりに合った情報をお届け  
**Yahoo! 防災速報**



**NHKニュース・防災**  
ニュース・災害情報をいち早く

町が発令する避難指示や避難所などの情報は、町民へ迅速に伝えるために、防災行政無線でサイレンを鳴らして町内全域にお知らせします。  
**放送が聞こえない・聞き取りにくい場合は、☎68-0120に電話をかけることで、防災行政無線の放送内容を確認できます。電話帳に登録し、試しにいつでもおかけください。**

## 防災行政無線

町からの発信の第一は

**情報の入手は自ら！**

災害時は、最新の情報に基づいて行動しなければなりません。特に風水害に関しては、避難指示や避難所開設状況などの情報をいち早く入手できるように準備しておきましょう。

#### インターネットを見ることができる方

以下のサイトでは、現時点の地域危険度や河川水位を確認することができます。



気象庁 キキクル



山形県 河川・砂防情報

#### テレビ・ラジオがある方

テレビやラジオで最新の状況や情報をチェックしましょう。また、防災ラジオは非常用持出袋に入れておきましょう。



※テレビのリモコンの「**dボタン**」を押すと情報を見ることができます。

## 防災行政無線が聞こえない・聞き取れない時は…



# 0235 - 68 - 0120

防災行政無線の放送内容を確認できます。試しに、いつでもおかけください。



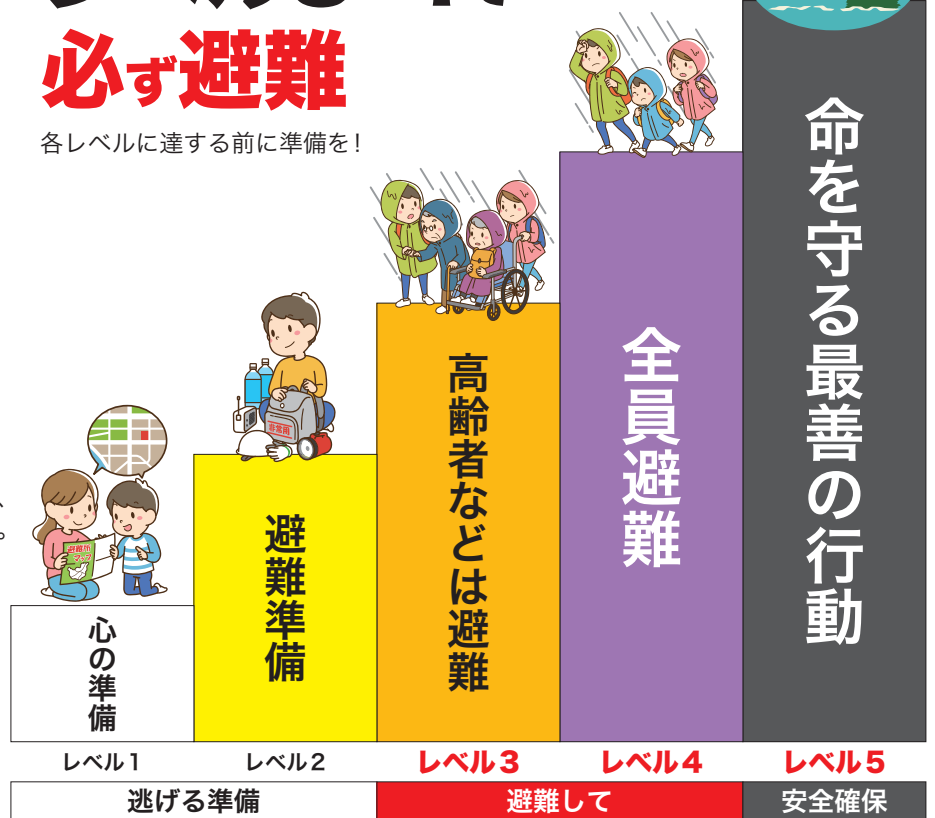
本町の指定避難所
横山小学校
東郷小学校
押切小学校
三川中学校
三川町民体育館
アスレなの花
三川町社会福祉センター
みかわ保育園・幼稚園
なの花ホール
子育て交流施設テオトル

※まずはじめに各地区の小学校に開設し、ほかの施設は状況に応じて開設します。

屋外での移動が危険だと判断した場合は、避難所への移動だけでなく、自宅や近隣の頑丈な建物の2階以上へ垂直避難し、救助を待つことも検討してください。

# 大雨警戒レベル レベル3・4で 必ず避難

各レベルに達する前に準備を!



**地震防災対策の  
全国アンケート  
調査実施中  
(内閣府)**

10月31日(火)まで

**地震の場合**

**発生時の行動手順**

地震が発生したら、ただちに自分の身を守る行動をしましょう。地震により死傷するケースのほとんどが、建物の倒壊や家屋、ブロック塀などの下敷きになった場合と、地震により発生した火災によるものです。

- 1 自分の身を守る**  
※姿勢を低くし、頭や体を守る  
※揺れが収まるまで動かない
- 2 火の始末**
- 3 家族の安全を確認**
- 4 近所の安全を確認**

○問合せ先 役場総務課 危機管理係  
☎ 35-7010

**効果とポイント**

- ・高価な防災用品や非常食を用意する必要がなくなります。
- ・使い慣れたものなので、いざという時に違和感なく使えます。

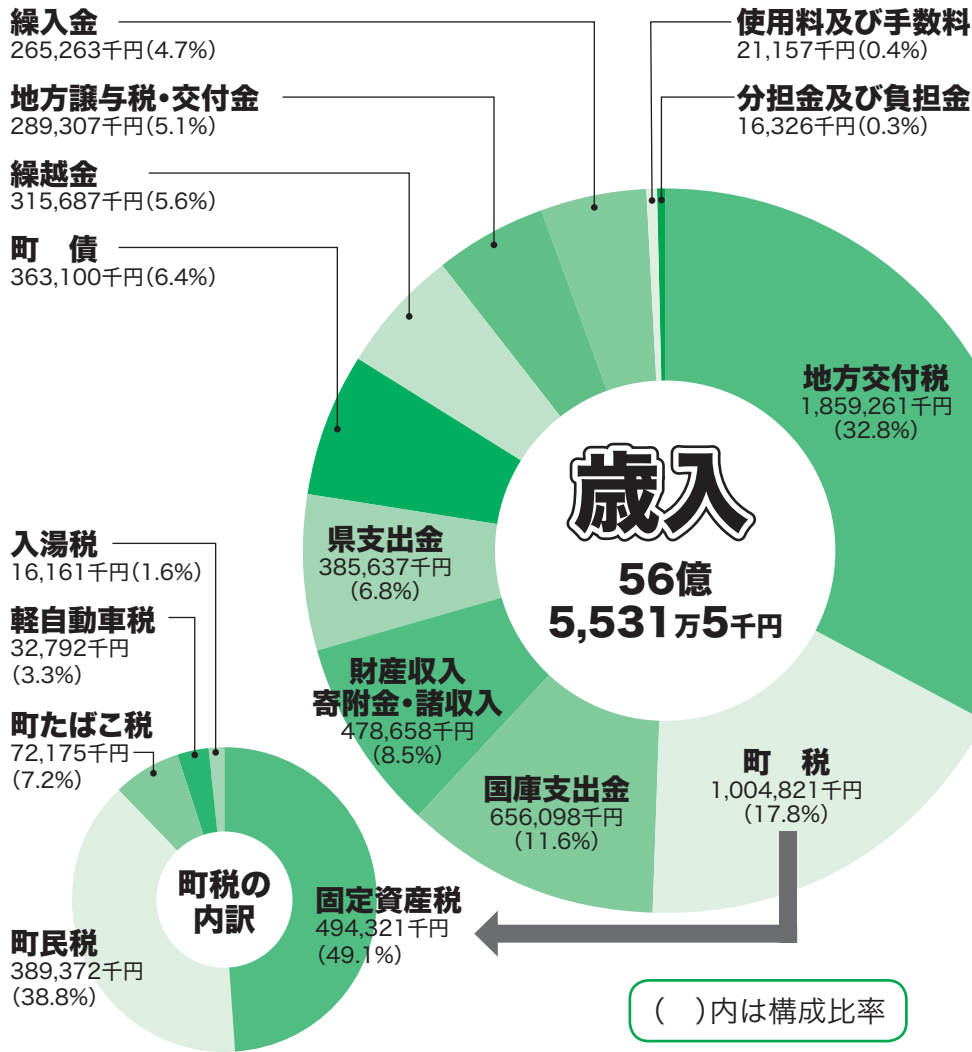


**ローリングストックで  
備蓄しましょう**

大規模災害では、食料などの入手が困難になります。避難所の食料や飲料も、十分ではありません。そこで、「ローリングストック(循環備蓄)」を始めましょう。コツは、「いつも買っているものを「ちょっと多め」(最低3日分、できれば1週間分)にすることです。特に、飲料水は確実に確保しましょう(水分補給のほか、調理にも必要です)。



# 令和4年度 決算報告



令和4年度の決算について、9月議会で認定された内容をお知らせします。

一般会計の歳入決算額は56億5,531万5千円、歳出決算額は53億8,533万6千円で歳入歳出差引額は3億4,677万9千円となり、そのうち2万7千円が翌年度に繰り越した事業に充てる財源となるため、実質的な収支額は3億4,675万2千円となりました。(表1)

表 1

区 分	令和4年度決算額(千円)			
	歳 入	歳 出	歳入歳出差引	
一 般 会 計	5,655,315	5,308,536	346,779	
特 別 会 計	国民健康保険	716,448	702,374	14,074
	後期高齢者医療	92,540	89,729	2,811
	介護保険	824,921	790,859	34,062
	農業集落排水事業	168,148	168,148	0
	下水道事業	381,767	381,767	0

表 2

項 目	三 川 町	前 年 比	早期健全化基 準	財政再生基 準
実質公債費比率 (3カ年平均)	9.8%	▲0.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	105.9%	▲5.6%	350.0%	—
実質赤字比率	実質赤字なし	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	連結実質赤字 なし	—	20.0%	30.0%
資金不足比率	資金不足なし	—	20.0%	—

表2は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全さを判断する5つの指標です。これらの指標が1つでも基準を超えた場合は、早期健全化団体(自主的に財政再生に取り組む団体)または、財政再生団体(国の管理を受け財政再生に取り組む団体)となりますが、本町はすべて国が定める基準以内となっています。

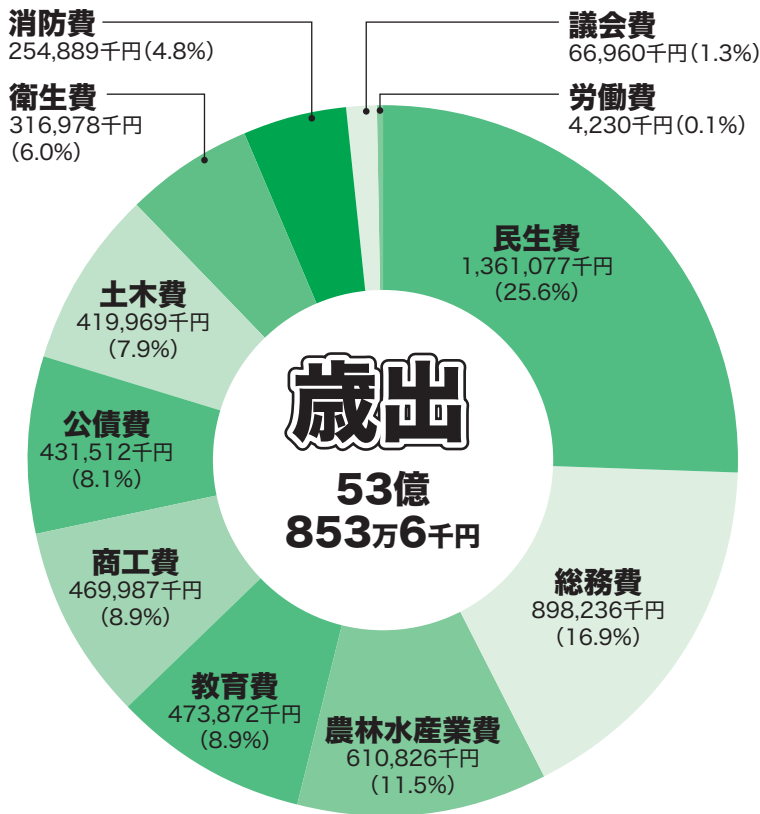
## 財政の健全化判断比率

## 町民一人当たりの決算額 (令和5年3月31日現在人口7,134人)

土木費 58,869円	民生費 190,787円
衛生費 44,432円	総務費 125,909円
消防費 35,729円	農林水産業費 85,622円
議会費 9,386円	教育費 66,424円
労働費 593円	商工費 65,880円
	公債費 60,487円

## 基金の状況(令和4年度末現在)

【財政調整基金】	5億6,868万4千円
【減債基金】	6,816万6千円
【ふるさと基金】	4億6,994万3千円
【温泉施設基金】	9,285万円
【教育施設整備基金】	3億3,800万9千円
【国際交流基金】	1,213万円
【リーディングファーマーズ銀行基金】	157万4千円
【森林環境譲与税基金】	246万2千円



### ◆一般会計の概要

令和4年度は、令和3年度に比べ、歳入・歳出ともに8%ほど減少しました。

歳入は、子育て世帯・住民税非課税世帯向けの臨時特別給付金が減額となったこと、さらに、押切小学校の大規模改修に充てるための町債発行額が減ったことにより、総額で4億7,624万3千円(7.8%)の減額となりました。

歳出は、京田川地区農村防災減災事業および国営赤川二期地区土地改良事業費の負担金が増加したものの、押切小学校の大規模改修が終了したことや、鶴岡市との協定に基づく一般廃棄物焼却施設の整備負担金が減額となったことなどにより、総額で5億733万5千円(8.7%)の減額となりました。

経済活動の正常化に向けた動きが見える反面、原油をはじめとする物価高騰が個人消費に影響を与える中、引き続き、行政課題を的確にとらえ、町財政の健全化に努めます。

### 用語説明

#### ◇標準財政規模

地方公共団体が標準的な状態で、通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すもので、通常水準の行政サービスを提供する上で必要な一般財源の目安

#### ◇実質公債費比率

一般会計等が負担する地方債の元利償還金や準元利償還金(他会計への繰り出しや一部事務組合への負担金等)の標準財政規模に対する比率

#### ◇将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債(他会計や第三セクター等を含む)の標準財政規模に対する比率

#### ◇実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

#### ◇連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額(資金不足額)の標準財政規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

#### ◇資金不足比率

公営企業における資金不足額の事業の規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

#### ○問合せ先 役場総務課 財政係

☎ 35-7011



## 国民健康保険(令和4年度の保険給付状況)

	一般被保険者分		退職被保険者分	
	件数	保険給付額	件数	保険給付額
療養の給付費等計	28,393件	416,486千円	0件	0千円
療養費等	463件	2,529千円	0件	0千円
高額療養費	1,009件	54,742千円	0件	0千円
高額介護合算療養費	2件	5千円	0件	0千円
合計 (年間平均被保険者数)	29,867件 (1,465人)	473,762千円	0件 (0人)	0千円

## 後期高齢者医療制度(令和4年度の保険給付状況)

	件数	保険給付額
入院	905件	469,643千円
食事・生活	※(858件)	14,283千円
入院外	19,318件	250,122千円
歯科	2,241件	25,519千円
調剤	14,537件	153,277千円
訪問看護	38件	2,334千円
療養の給付費等計	37,039件	915,178千円
療養費等	234件	2,366千円
負担割合差額	(3件)	5千円
高額療養費	1,757件	34,966千円
高額介護合算療養費	108件	1,655千円
合計 (年間平均被保険者数)	39,138件 (1,251人)	954,170千円

※食事・生活療養費の件数は入院の内数です。



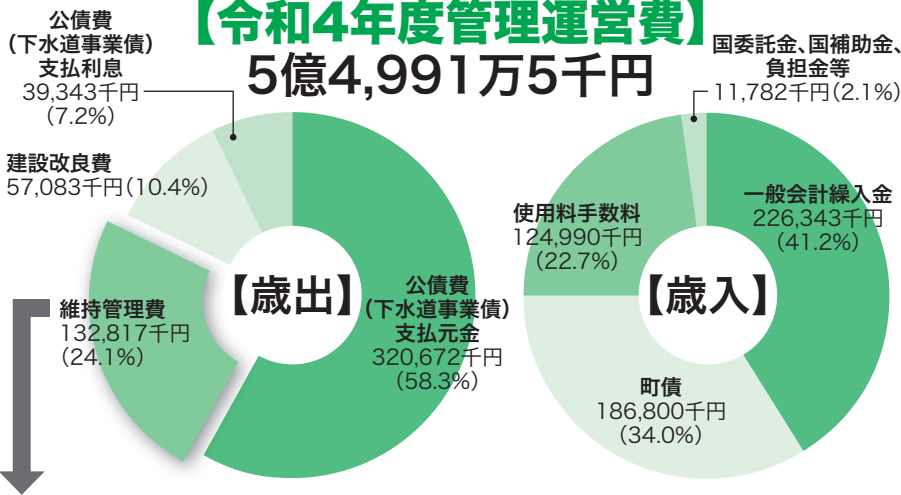
本町における令和4年度の国民健康保険と後期高齢者医療制度の保険給付額  
の状況をお知らせします。

## 国民健康保険 後期高齢者医療制度 の給付状況

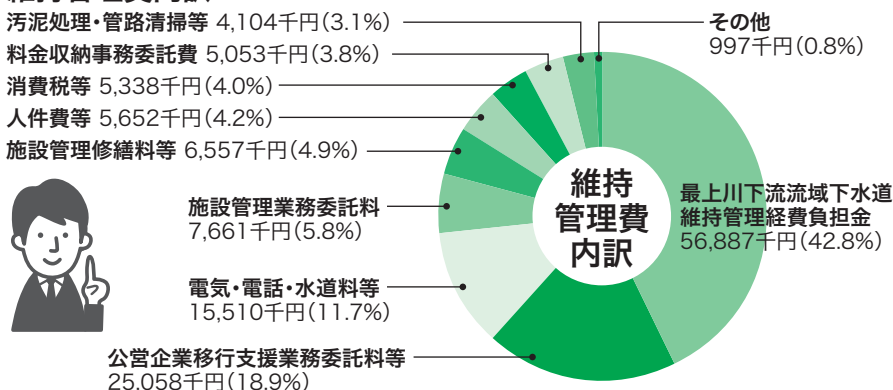
○問合せ先  
役場町民課  
国保係  
35-7028

## 【令和4年度管理運営費】

5億4,991万5千円



### 維持管理費内訳



本町の下水道事業は、町の一般会計から独立した農業集落排水事業特別会計、下水道事業特別会計の2つの会計により事業運営されています。この2つの特別会計を合わせた下水道事業のうち、令和4年度管理運営費の決算状況をお知らせします。

## 下水道事業の経営状況

○問合せ先  
役場建設環境課  
環境整備係  
35-7036

農業の多面的機能の維持・向上活動に取り組んでいる

## 三川町広域協定運営委員会の

## 活動を紹介しします

農業は、米や野菜など食料の生産を担う一方で、農地等の維持や自然環境の保全、文化の伝承などたくさんの役割を有し、その恵みは、私たちの生活全体を支えています。

町では、農業によるさまざまな効果を促進する活動に対し、支援を行っており、その中から、三川町広域協定運営委員会（以下、「広域協定」）の活動について紹介します。



▲稲刈り体験(横山小学校)

### 活動紹介

広域協定は、町内16の集落組織が会員となり、約566人が構成員として活動を展開しています。

田んぼや農道、水路などの維持・管理を目的に、草刈りや水路の泥上げなどを行うとともに、花の植栽による農村環境の保全活動や文化の伝承活動など、幅広く農業や地域の活動に取り組んでいます。

### 文化の伝承活動

広域協定では、手作業による昔ながらの田植えや稲刈り、杭掛けなど、一連の伝統的農法を実践し、子どもたちに伝える活動を行っています。

9月15日(金)、「横山小学校ふれあい田」で、児童と一緒に伝統的農法による稲刈り体験を行いました。

児童たちは、農家の皆さんから作業の仕方や、一連の作業を行う理由などを教わると、一生懸命に作業し、米作りへの理解を深めました。

広域協定では、今後も田んぼや農道などの保全活動に努めるほか、子どもたちに田んぼの大切さを理解してもらおうための体験活動などを続けていきます。



▲共同で行う草刈り作業



▲三川町広域協定運営委員会の皆さん

○問合せ先 役場産業振興課 農政係  
☎ 35-7018



# 子どもひろば なごみひろば

押切小学校より

## 凡事徹底〜当たり前のことを徹底してやり抜く〜

昨年4月に教頭として押切小学校に赴任した時、子どもたちの話の聞き方がとても上手で感心したことを覚えています。本校を訪れる方からも「押切小は落ち着いているね」「礼儀正しいね」と言われます。これは、数年前から取り組んでいる「凡事徹底」の成果だと考えています。凡事徹底とは、特別なことではなく当たり前のことを徹底して行うことです。今回は、本校における凡事徹底の取り組みを紹介します。

### ☆相手の目を見る聞き方

学習の基本はやはり聞くことなので、本校では「聞き方④⑤⑥」に取り組んでいます。④は「目と体と心を向けて見て聞く」、⑤は「考えながら聞く」、⑥は「わかるまで聞く」ことです。

児童全員がしっかりと聞いてくれるので、先生は安心して話すことができ、授業中や集会時も落ち着いていた雰囲気です。

### ☆カスタネット返事

通常の返事は「はい」ですが、本校では「はい」というカスタネット返事をしています。小さな「こ」を加えることで、楽器のカスタネットのように、心地良いリズムの返事になります。最近では、集会の時に「〜しましょ〜」



## 町長コラム

### 「誠・心・誠・意」



▲9月10日(日)、じろで庄内2023に参加

### 過酷な夏が過ぎ

今年の夏は、全国的に記録的な暑さでした。県内でも、熱中症アラートが連日のように発表され、庄内地方では、猛暑日が観測史上最多となりました。

猛暑が続いた結果、県内の熱中症による救急搬送人員は、1,110人(10月1日現在。県速報値)で、集計開始以降、最多となりました。また、帰宅途中の中学生が亡くなるなど、痛ましい事故が発生し、町では、熱中症対策の呼び掛けだけでなく、学校行事の会場変更や延期など、命を守るための対策を行いました。暑さ指数が依然警戒値を示す9月15日(金)、県消防学校の卒業式に参列しました。火事の現場で、大きな熱ストレスがかかる消防士は、熱中症

対策のために、身体を暑さに適応させる「暑熱順化」を訓練に取り入れているそうです。卒業された学生が、火災や大雨・洪水などの災害から住民の生命を守るために活躍されることを期待します。

このような猛暑の一方で、夏に心配される大雨や台風による災害が、本町において発生しなかったことは、幸いなことでした。しかしながら、暑さや日照りが続いたことなどが、米や野菜などの収穫量や品質の低下に影響しています。

また、残暑の中、本町を発着点に開催された「じろで庄内」は、黄金色の田園風景や雄大な海、そして庄内の「食」を楽しむことで人気のサイクリングイベントです。私も75kmコースに参加しました。猛暑の影響で、例年より早く稲刈りを行う様子も見られましたが、私も参加者の方々も、サイクリングを通して庄内の秋の風景と味覚を楽しむことができました。

秋が深まるにつれ、日没が早まり寒暖差も大きくなっています。体調管理や台風・大雨による災害、交通事故などにくれぐれも注意してください。

皆さまが、健康で安全に秋を過ごせることを願っています。

と呼び掛けると、「はっ」という返事が自然と出てくるようになりました。

### ☆あいさつと会釈

5月中旬から登下校時のあいさつを、8月からは職員室へのあいさつを再開しました。最初は声が小さかったのですが、少しずつ大きくなってきました。また、相手の目を見て、自分からあいさつをする子も増えてきました。社会人として最初に見られるのがあいさつですので、子どもたちが小学生の時から気持ちの良いあいさつができるようにしていきたいです。また、先生や来校者への会釈にも取り組んでおり、多くの子ができるようになってきました。

### ☆時間いっぱい働く清掃活動

本校には、遊んだりふざけたりしながら、掃除をする子はいません。上級生は下級生に掃除の仕方を教えながら、全員で時間いっぱい清掃に取り組んでいます。この光景は、子どもたちが先輩の姿を引き継ぎ、本校の風土となっています。このような風土を守り、令和3年度の大規模改修によりきれいな校舎を、いつまでも大切に使用していきます。

そのほかにも、「授業開始時刻を守ること」「や「下校時に机・椅子を整理すること」など、当たり前なことを徹底して行っています。

これからも、凡事徹底の取り組みを通して、当たり前なことをきちんとできる子どもたちを育てていきます。



## 三河文芸コーナー

### 俳壇

挨拶もやつと涼しくなりしかな  
集中雨恵まれし大根活く

いちじくに鳥いれかわり客のあと

色褪せし大き向日葵うなだれて

踊り手の蹴だしあでやか風の盆

夜になり虫の鳴き声胸に響く

温暖化刈場はもはや<sup>ひっしだ</sup>稽田に

池金魚連日猛暑うなだるる

悠々とつがい飛ぶや赤とんぼ

### 歌壇

中天に輝く月の兎等はどんな餅つく空想つきぬ

明月に神に供へし枝豆を祖母の慣はし今も忘れず

煌こうと常より澄みし満月は窓を開くれば吾をみており

昨日よりやや太りおる三日月を今夜は<sup>くりや</sup>厨の窓より眺む

暑き日の月夜で虫のコンサート暑さ残るも妻との散歩

月夜にて地球を照らす不思議さに明日も生きよう思はず手合はず



工藤ひろし

佐藤 誠爾

齋藤 優

飯野 藤子

庄野すみれ

土田 秀

春山 夏海

菅原たけお

曾根 啓視

五十嵐松男

齋藤与次雄

齋藤 久繁

佐藤 顕

佐藤 博政

土田 秀



## 9/6 音楽鑑賞教室(町内小学校)



町立小学校3校による合同音楽鑑賞教室は、熱中症対策のため、テオトルで開催しました。児童たちは、世界で活躍する演奏者が奏でる和・洋・中の弦楽器の音色に、目を輝かせながら聴き入っていました。

# まちかど写真館

## 9/8 芸術鑑賞教室(三川中学校)



劇に参加した生徒

三川中学校では芸術鑑賞教室を、熱中症対策のため、テオトルで開催しました。演劇『寝太郎物語』に、代表生徒が朗読や演者として登場するなど、特別な経験となったようです。

## 9/10 第3回 じろで庄内



庄内地方一円を自転車で巡るイベントが、いろり火の里を発着点に開催されました。全国から10~70代の414人が参加し、庄内地方の風景を楽しみ地元産物を堪能しました。

## 9/17・18 みかわエコチャレンジフェア



(イオンモール三川)

ごみの減量化などをテーマとしたこのフェアでは、多くの親子が会場を訪れ、ペットボトルキャップを使ったミニチュア麦わら帽子などの工作を楽しみました。

## 9/22 みかわの支え合いと地域づくりを考える研修会



NPO法人  
ぼらんたす  
栗原 穂子 氏

(テオトル)

「これからの通いの場・居場所づくり」をテーマとしたこの研修会では、近隣自治体の先進事例を学びました。参加者は、自分たちの活動に生かそうと熱心に話を聞いていました。

## 9/28 消防小型動力ポンプ更新(落合町内会)



「地域の安全を守るため、より一層励んでいきます！」  
(落合 風間班長)

町消防団第3分団第4部第2班(落合)の消防小型動力ポンプを更新しました。



## 9/23・30 保育園等で運動会行事

町内3か所の保育園等で、親子運動会などの行事が開催されました。当日は、園児による踊りの披露や学年競技、親子競技などが行われ、園児と保護者が一緒に運動会を楽しみました。

### みかわ保育園・幼稚園 「親子運動会」



(同園内)

5歳組親子競技

### いのこ保育園 「親子運動会」



(三川中学校体育館)

4・5歳児  
プレイバールーン

### 三川りっしょう子ども園 「親子運動あそび」



(横山小学校体育館)

5歳児親子競技  
ボール運びリレー

## 9/29 調整池の生き物調査



押切小学校の4年生が、対馬地内の東3号幹線用水路調整池で生き物調査を行いました。児童たちは、庄内赤川土地改良区の方から調整池の役割を学んだ後、調整池に迷い込んだ魚の捕獲に挑戦し、無事、赤川に放流することができました。

## 10/2 三川中学校運動会



応援合戦

三川中学校の運動会は、同校の三大行事の一つです。今年は熱中症対策のため、9月から10月に延期して開催されました。生徒たちは、気持ちがぶつかり合う白熱した競技や、観ている人に元気を与える息の合った応援合戦を披露しました。

## 10/3 木のぬくもりをプレゼント



▲県産木材を  
使用したつみき

7か月児  
育児相談

町では、県産木材の利活用などを目的とした「やまがた緑環境税」を活用して、7か月児に対して「つみき」をプレゼントしています。木製品の温かみのある肌触りや心地よい香りを通して、木のぬくもりを感じてみてください。





## 町からのお知らせ

### 知事と若者の地域創生ミーティング 参加者募集

- 日時 12月22日(金) 午後4時～5時30分
- 会場 文化交流館アトク先生の館
- 内容 地域の元氣創出策などについて吉村知事と意見交換
- 対象 15歳からおおむね45歳までの町民の方
- 申込み締切り 11月2日(木)まで

詳細・申込みは、  
町ホームページから▼



### 奨学金の返還支援(追加募集)

- 申込み・問合せ先 役場企画調整課 企画調整係 ☎35-7013
- やまがた就職促進奨学金返還支援事業(やまがた若者定着枠)の追加募集を行います。
- 支援額 最大124万8千円(2万6千円×令和5年4月以降に奨学金の貸与を受ける月数)
- 対象 日本学生支援機構の第1種・第2種奨学金および三川町育英奨学資金の貸与を受けた学生(卒業後に県内に定住・就業が要件)
- 募集人数 1人(申込み多数の場合は選考)
- 申込み締切り 10月31日(火)まで
- 申込み・問合せ先 役場産業振興課 商工観光係 ☎35-7015

詳細は、県ホームページへ▼



### 糖コンチャレンジセミナー

- 日時 11月8日(水) 午前10時～
- 会場 三川町公民館
- 内容 調理実習
- 対象 血糖値が高い方、糖尿病治療中の方とその家族
- 定員 先着20人
- 申込み・問合せ先 役場健康福祉課 健康係 ☎35-7033

### 男の料理教室 参加者募集

- 日時 11月11日(土) 午前10時～午後1時
- 会場 三川町公民館
- 対象 町内在住の方(先着10人)
- 参加費 200円
- メニュー 中華丼、かきたま汁、グリーンサラダ
- 持ち物 エプロン、三角巾(手ぬぐい)、手ふきタオル、筆記用具
- 申込み締切り 11月1日(水)まで
- 申込み・問合せ先 三川町食生活改善推進協議会事務局(役場健康福祉課内) ☎35-7033

### 三川町手をつなぐ育成会 会員募集

- 当会は、「知的障害のある人の幸せ」を高めるため、障害のある子どもを持つ親で構成されています。障害のある皆さんが、住み慣れた地域で、ありのままの自分で安心して暮らすために、悩みや意見を共有し、福祉の向上を目的として活動を行っています。当会の活動に賛同、ご協力をいただける町民の方を募集しています。お気軽にお問合せください。
- 問合せ先 三川町手をつなぐ育成会事務局(三川町社会福祉センター内) ☎66-4410

### 新型コロナワクチン小集団接種(三川病院)について

- 期日 11月21日(火)、25日(土)、30日(木)、12月5日(火)
- 時間 午後2時～
- ※11月25日(土)は、午前9時15分～
- 会場 三川病院
- ※受付は1階外来です。正面玄関から入ってください。
- 対象 18歳以上の方
- ※65歳以上の方で集団接種日程が指定されている方は、なるべく集団接種をご利用ください。
- 定員 各日50人
- 持ち物 接種券、身分証明書、(お持ちの方は)お薬手帳
- 予約方法 インターネットまたはコールセンター
- ※なるべくインターネットでの接種予約をご利用ください。
- ※三川病院での予約・キャンセルはできません。

#### コールセンター

(平日 午前9時～午後5時)  
☎0120-752-770 (フリーダイヤル)

#### インターネットでの接種予約(24時間受付)

☐ <https://logoforn.jp/form/ug3v/mikawa>



※日程は、変更・追加する場合があります。

### 三川町育英奨学資金 借入希望者追加募集

○募集締切り 12月15日(金)まで  
○決定時期 令和6年1〜2月ごろ  
に審査結果を通知予定

○貸付対象 町内に住所を有し、意欲的に勉学に励もうとする学生(現在、在学中の方も応募できます)

○募集人数 若干名  
○償還方法 卒業後10年以内に償還(無利子)

○貸付金額(月額) 大学・大学院 修士課程5万円以内、短大・専修学校(専門課程)3万円以内、高等専門学校1万5千円以内、高等学校1万円以内

○申込み・問合せ先 町教育委員会 学校教育係 ☎35-7022

### その他のお知らせ



### やまがた他孫育て講座

○日時 10月27日(金)

午後1時30分〜4時30分  
(受付:午後1時15分)

○会場 県庄内総合支庁 41号会議室

○内容 子育てボランティアに興味がある方、孫育ての参考にした

い方に向けた子育て支援に関する講演(会場でのオンライン受講)

○対象 おおむね55歳以上の方  
○定員 20人程度

○申込み締切り 10月25日(水) 午後5時まで

○申込み・問合せ先 認定NPO法人やまがた育児サークルランド ☎023-673-9336

### 県工業技術センター庄内試験場一般公開 〜見て触れて、ものづくりの底力〜

○日時 10月28日(土)

午前9時〜午後4時40分  
○内容 研究成果の紹介・展示、金属板でアクセサリづくり、カラフルビーズづくりなど

○会場・問合せ先 県工業技術センター 庄内試験場 ☎66-4227

### 清川歴史公園 関所まつり

○日時 10月29日(日) 午前10時〜

○内容 新そばの提供、清川の名所を巡るスタンプラリー(参加者に記念品贈呈)、兜、甲冑体験コーナー、清河八郎大河ドラマ誘致協議会コーナー、グッズ販売(清河八郎イベント限定ス

ーツなど)、抹茶・和菓子コーナー  
○会場・問合せ先 清川歴史公園 清川関所(庄内町清川) ☎0234-25-5885

### 酒田市無料法律相談

三川町民も相談できます。申込み時に相談の概要と住所、氏名をお知らせください。秘密は厳守します。

○日時 11月2日(木)

午後1時30分〜4時30分  
○内容 法律に関する相談(本人のことに限る)

○定員 先着6人  
○相談員 東海林 正樹 弁護士

○申込み開始日 10月24日(火)〜

○会場・申込み・問合せ先 酒田市 まちづくり推進課 市民相談室 ☎0234-26-5726

### 就職面談会 「ワークチャンス鶴岡2023」

○日時 11月10日(金) 午後1時30分〜3時30分(受付:午後1時〜)

○会場 東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間(鶴岡市錦町)

○内容 複数の事業所採用担当者との個別面談(事前申込み不要)

○対象 全年齢の一般求職者、令和6年3月新規大学等卒業予定者  
○問合せ先 ハローワーク鶴岡 ☎25-2501

詳細は、ハローワーク 鶴岡ホームページへ▼



### 朝はおいしい庄内キャンペーン

庄内空港利用振興協議会では、庄内〜羽田線の利用促進のため、6か月連続でキャンペーンを実施します。

#### ◆第1弾

○応募期間 10月31日(火)まで  
○賞品 ワイン用ぶどう苗木のオーナー権(3年間有効)

○対象 10月1日(日)〜28日(土)までに羽田空港発庄内空港着のANA 393便を利用した方

○問合せ先 庄内空港利用振興協議会 ☎66-5440

詳細は、県ホームページへ▼



### 飼育マナーを守りましょう



- 犬**
- ふんは必ず持ち帰る
  - 他人の敷地で散歩しない
  - 狂犬病の予防注射をする
- 猫**
- 猫は屋内で飼育
  - 避妊・去勢手術をする
  - 最後まで責任を持つ

○問合せ先 役場健康福祉課 健康係 ☎35-7032



# あかるさかおるの スケッチブック

## — 男女共同参画推進コラム — No.4

山形県男女共同参画推進員を務める「あかるさかおる」※  
さんによる連載コラムです。 ※アーティストネーム

### “フェムテックって何？生理の今を学ぼう！”

小学5年生のころ、なぜか女子だけが保健室に集められたと思ったら、生理用ナプキンの使い方を教わりました。その時、これは男子に知られてはいけないものなのだと子供心に悟った記憶があります。男子も何か察したのか、しつこく尋ねる子はいませんでした。

月経・更年期など、女性の体にまつわるさまざまな悩みは、恥ずかしいこと、人知れず我慢するものとされ、公に語られることはなかなかありません。でもどうでしょう？職場での生理休暇や不妊治療休暇などは避けては通れない話題になりつつあります。女性も男性も一緒に学ぶことが実は大事なのです。「みんな違ってみんないい」互いに尊重される社会は、違いを認めることから始まるのではないのでしょうか。

フェムテックという言葉をご存じですか？ Female (女性)と Technology (テクノロジー)を掛け合わせた

造語で、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する商品やサービスの総称です。月経周期を予測するアプリや生理期間中を快適に過ごすための商品、女性が主体的に選べる避妊法など、近年続々と登場しています。

生理の話をもっとオープンに！そんな思いから、10月29日(日)、アトク先生の館で「みんなの保健室」というイベント(みかわ秋まつり特別行事)を、仲間と一緒に開催します。フェムテック商品の展示や、外国人ゲストを交えて世界と日本の今を知るワークショップもあります。男性も大歓迎！ぜひ会場でお会いしましょう！



### 【このコラムを書いている人】

すがわら さやか  
菅原 明香 (あかるさかおる)

ナリワイ ALLIANCE 代表

通訳ガイドやアート活動、コミュニティづくりなども行う複業アーティスト。三川町在住、2児の母。



広告

## あかりの宿

天然温泉でこゆっくり！  
ビジネスや冠婚葬祭、さまざまなご用途で！

### 各種特割 素泊まりプラン

通常素泊り  
5,485円 ▶ **4,900円**

1. 施設利用…いろいろ火の里施設を有料利用された方
2. 三川町限定…三川町民および町内事業所のご紹介
3. 食事付き予約…施設内で朝・夕食をご予約の方  
朝食 +1,000円 / 夕食 +1,500円～

※価格は入湯税・消費税込み価格です。

大広間での  
会合・ご宴会も  
承ります

株式会社みかわ振興公社 [Qいろいろ火の里](https://www.aeon.jp/sc/mikawa/) ☎66-4833 (代表)

## 入札の結果

### ◎三川町町道舗装点検及び計画策定業務委託

完了期限 令和6年3月1日  
落札金額 2,200,000円  
落札業者 ニチレキ(株) 山形営業所

### ◎桜木地区住環境整備事業

#### 町道桜木6号線外舗装新設工事

完成期限 12月28日  
落札金額 60,940,000円  
落札業者 佐竹建設(株)

## My Halloween

みんなで大はしゃぎ。

### ララちゃんのパレードしよう！

仮装してみんな集まれ！「trick or treat」と唱えて、お菓子Getしよう！

日程 10月21日(土)  
時間 14:00～15:00  
会場 なの花コート (レーヴルモリタ前)  
参加 13:45までに仮装して会場まで来てね！

イオンモール三川 TEL 0235-68-1600 <https://www.aeon.jp/sc/mikawa/>

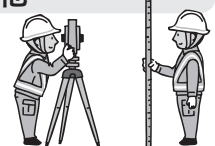
## 測量作業員急募 (アルバイト2名)

測量補助・伐採・杭打・その他

【勤務】8:30～17:00

【給与】8,500円/日額

【休日】土曜、日曜、祝日



☆☆☆☆☆☆ お問い合わせ ☆☆☆☆☆☆

〒997-1321 三川町大字押切新田字対馬105-17

有限会社 月山測量設計 ☎0235-66-5333

# あの頃のみかわ

今から68年前のみかわ【昭和30年(1955年)1月】

このコーナーでは、過去の広報紙を振り返り、当時の三川町を紹介します。発行800号を記念して今回は、今から68年前の昭和30年1月に発行された創刊号である広報紙です。

この広報紙では、昭和30年1月1日に発足した三川村についての特集が組まれました。合併の理由や横山村・東郷村・押切村の沿革が書かれ、当時の村長職務執行者や議会議長などが三川の発展を願う記事を載せています。

また、当時の広報紙の用紙サイズはB5判で、現在のA4判より小さいものでした。今では、レイアウトがしやすいことやA判が国際規格になったことなどから、自治体広報紙の9割以上がA4判を採用しています。

【当時の人口・戸数：10,845人・1,645戸】



## 休日夜間診療のお知らせ

受診前に必ずお電話ください。感染症対策のため、症状を確認の上、受診のご案内をしています。

鶴岡市 場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」内（鶴岡市泉町5-30）

	開所日	診療科	受付・診療時間
◆休日夜間診療所◆ ☎ 23 - 5678	月・土曜日 ※12月～3月は火～金曜日も開所します。	内科、小児科、外科	19:00～21:30
	日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日）	内科、小児科、外科	9:00～12:00 18:00～21:00 ※12月～3月は午後（13:30～17:00）も診察します。
◆休日歯科診療所◆ ☎ 23 - 0372	開所日	診療科	受付・診療時間
	日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日）	歯科	9:00～12:00 13:00～15:00

※酒田地区については、町のホームページでご確認ください。

### 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

令和5年9月届出（敬称略）

町野 常子(86歳) 成田新田 五十嵐照夫(92歳) 土 橋  
 渡邊みき子(85歳) 土 橋 佐藤 信(93歳) 押切中町  
 橋本 てい(86歳) すみよし 若生 保(84歳) 上 町  
 山本 典子(59歳) 横 川 本間 一州(49歳) 上 町

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ふるさと応援寄附金  
ありがとうございました

9月分 3,757人

お名前と住所地は町ホームページで公開していますので、ご覧ください。

ご寄附ありがとうございました

地域福祉活動に役立ててほしいと、次の方から三川町社会福祉協議会にご寄附いただきました。

めん蔵イオン三川店様

◁人口の動き▷  
(令和5年9月末現在)  
( )内前月比

■人口数/7,096人(増1人) 男3,471人(減2人) 女3,625人(増3人)  
増減の内訳 ・転入14人・転出▲9人・出生4人・死亡▲8人  
■世帯数/2,491戸(増減なし)



# イベントのお知らせ

## みかわ秋まつり

10/21(土)

11/12(日)

### ◆特別展示・一般展示等

- 日時 11月3日(金・祝)～11月5日(日)  
午前9時～午後5時(5日は午後3時まで)
- 会場 三川町民体育館(入場無料)
- 内容 特別展示「モンテディオ山形展  
～ディーオ君がやってくるよ～」、  
町民による各種作品展示、物産販売ほか
- 問合せ先 町教育委員会 社会教育係(テオトル内)

☎64-8310

## 芸術文化協会 第2回 踊りの会

- 日時 10月29日(日) 午後1時30分～
- 会場 子育て交流施設テオトル  
多目的ホール(入場無料)
- 内容 町内各種団体による踊り・舞いほか

## 第37回 町民音楽会～ふれあいコンサート～

- 日時 11月12日(日) 午後1時30分～
- 会場 子育て交流施設テオトル  
多目的ホール(入場無料)
- 内容 町内各種団体・個人による演奏コーラスほか



CRAFT BEER BAR  
ジャンビー  
JAMPY

食の都  
庄内

10月29日

いろいろ火の里の花ホール

### 【時間】

10:00～12:30

(事前予約制 予約フォームまたは電話)

12:30～15:00

(予約なしで入場できます/最終入場14:00)

### 【食べくらべセット】

ご飯つきカレーチケット

3枚セット 1,500円

2枚セット 1,200円

[左記以外の参加店はこちら]

- ・風のオルファ
- ・CoCo壺番屋
- ・椰の木カフェ
- ・肉バル YAKU 禄
- ・齋藤家の燻製肉ご飯
- ・タイレストラン サンバイ
- ・タイレストラン サパーンマイ
- ・インドカレーのやかた ナーランダ

ご予約はこちら➡

または電話で

10月22日(日)まで



○問合せ先 三川町観光協会 ☎66-4656

## あつまれ!赤ちゃん

健診や子育て支援センターなどで撮影した赤ちゃんたちの写真を紹介します。撮影にご協力いただきありがとうございました。



本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。